

緑のボランティア通信

2020.4.1

No.65

令和2年度の主な事業紹介をします

公益財団法人川崎市公園緑地協会は、川崎市の緑の保全と緑豊かな街づくりを推進し、市民等の緑の活動支援や育成、普及啓発のためのボランティアセンターとしての機能を有する緑の拠点として、様々な事業を展開してまいります。「緑の推進支援課」の今年度の主な事業を紹介します。

緑のボランティア育成事業

川崎市の魅力ある「花と緑のまちづくり」を目的として、市施策の状況を広報し市民との協働によるパートナーシップ型事業を行います。

①花と緑のまちづくり講座（緑化推進リーダー育成講座）

市民による自主的な緑化推進活動の中心的人材育成を目的に講座を開催します。

- 日 時：9月10日（木）、10月15日（木）、10月29日（木）、11月12日（木）、12月10日（木）、令和3年1月28日（木） 午前10時から午後4時（昼休み1時間）
- 会 場：会館とどろき（川崎市中原区宮内）
- 対 象：全6回参加できる市内在住、在勤、在学。定員30人。参加費無料
- 募集・内容：6月頃、各区役所に応募用紙を配布します。詳細は次号ボランティア通信に掲載します。



②こども黄緑クラブ（こども自然体験教室）

川崎の公園や緑地を探検し、親子で楽しみながら四季の自然にふれあいます。

春編 「草花あそびと虫さがし」

- 日時：6月2日（火）10時30分～11時30分
- 会場：王禅寺ふるさと公園（川崎市麻生区）
- 対象：1歳以上の未就学児とその保護者
- 講師：高柳芳恵さん（「ゆうぐれのさんぽ」福音館書店 著者）
- 締切：5月13日（水）必着



夏編 「セミから学ぼう！」全3回

- 日時：①7月18日（土）10時～12時 めげから調査
②7月31日（金）17時半～19時半 羽化観察会
③8月22日（土）10時～12時 めげから標本づくり
- 会場：等々力緑地
- 対象：小・中学生とその保護者
- 講師：佐々木洋さん（プロ・ナチュラリスト）7月31日のみ
- 締切：6月26日（金）必着



- 申込方法：往復はがきに〒、住所、氏名、学年、電話番号、保護者氏名、希望日を明記し、公園緑地協会「こども黄緑クラブ」係宛に送付ください。締切日に定員各20組（40人）を超えた場合は抽選となります。



目次

令和2年度の主な事業紹介	1
// / 協会ニュース	2
活動団体訪問・自己紹介コーナー	3
flowerbed	4

③かわさきの森づくり（里山ボランティア育成講座）

里山の自然環境や管理手法を学習し、市内の様々な緑地で実技研修を行います。川崎の里山に関心を持ち、実際に活動を始める人材を育成するとともに即戦力として緑地の整備に貢献します。講座は単位制となっており、都合のよい日程、希望の内容を選んで参加ください。



●令和2年度日程表

実践編

(各回ともに9時30分～12時00分 小雨決行 参加費無料)

	日 時	会 場	内 容
第1回	4月10日(金)	水沢特別緑地(宮前区)	春の竹林整備
第2回	4月15日(水)	王禅寺日吉の辻特別緑地(麻生区)	春の竹林整備
第3回	4月17日(金)	古沢都古緑地(麻生区)	春の竹林整備
第4回	4月21日(火)	久末イノ木特別緑地(高津区)	春の竹林整備
第5回	4月23日(木)	王禅寺東特別緑地(麻生区)	春の竹林整備
第6回	4月28日(火)	久末筆場谷特別緑地(高津区)	春の竹林整備
第7回	4月30日(木)	水沢特別緑地(宮前区)	春の竹林整備
第8回	5月17日(日)	下作延西谷緑の保全地域(高津区)	シノ竹刈り・里山整備
第9回	6月9日(火)	栗木山王山特別緑地(麻生区)	真竹林整備・下草刈り
第10回	7月19日(日)	高石特別緑地(麻生区)	下草刈り・クズ蔓の除去
第11回	8月30日(日)	葉積緑地(麻生区)	除伐・里山整備
第12回	9月19日(土)	菅馬場谷特別緑地(多摩区)	下草刈り・遊歩道整備
第13回	10月4日(日)	生田東五反田特別緑地(多摩区)	竹林整備
第14回	11月27日(金)	井田長瀬緑地(中原区)	シュロ・ヤツデの除伐
第15回	12月5日(土)	黒川丸山特別緑地(麻生区)	シノ竹刈り
第16回	3年1月24日(日)	岡上梨子ノ木特別緑地(麻生区)	コナラの間伐

講義編

(各回ともに12時30分～15時30分 参加費無料)

講義A	4月17日(金)	麻生市民館(麻生区)	「緑の基本計画」、里山の自然、救急法、道具の使い方、ボランティアの心得
講義B	3年2月6日(土)	川崎市公園緑地協会(中原区)	

●対象：15歳以上の関心のある市民、各回40人程度

●申込方法：はがきに〒、住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、希望日を明記し、公園緑地協会「かわさきの森づくり」係宛に送付ください。実施日の前月1日から実施3日前まで先着順で受付ます。現地案内、雨天対応等、詳細は申込者に通知します。

第16回わがまち花と緑のコンクール

市内の花と緑の美しい景観を発掘し、それを創り出している方々の紹介を目的に実施します。

応募の締め切りは4月16日(木)。市民による運営委員で現地調査や選考委員会を行い、6月27日(土)中原市民館にて表彰式を行います。どなたでも参加できる表彰式では全応募作品の展示、記念講演、花苗のプレゼントもあります。市内の素敵な景観を見ながら緑のまちづくりの交流を深めませんか。

第15回 わがまち花と緑のコンクール



緑のボランティア活動支援事業

①「緑の活動団体」助成事業(登録団体に活動資金の一部を助成等支援)

②「交流事業花壇編・里山編」の開催(地域別、課題別に多面的に展開)

③情報誌「緑のボランティア通信」の発行(年5回)

その他 緑の活動団体を対象にした講習会、出前講座、道具や図書の貸し出し、人材バンクへの登録と活用等に取り組みます。

協会ニュース

◆ たねダンゴ実践講座2020・夏編 たねダンゴで花壇を作ろう!

牧野ふみよ講師による楽しいたねダンゴ作りです。初めての方も是非この機会をお見逃し無くご参加ください。

●日 時：5月27日(水) 13時～16時 参加費無料回40人程度

●場 所：等々力緑地(川崎市公園緑地協会)

●お手入れワークショップ：6月17日(水)、7月15日(水)、
8月19日(水)、9月16日(水)、10月7日(水)
いずれも10時～12時で自由参加になります。

●申込方法：申込書に必要事項を明記の上、4月30日(木)必着で郵送又はFAX(044-722-8410)でお申込みください。



北野川ふれあいの森保全会(2012年設立)



活動場所 北野川ふれあいの森(宮前区野川本町) 1-34-47

交通案内 東急田園都市線「梶ヶ谷駅」より「上野川」バス停下車 徒歩10分

県営野川住宅跡地を地域住民が活用できるように「住宅跡地を公園緑地化等すすめる会」を発足し、県・市に要望を重ね、10年前に跡地の一部が「北野川ふれあいの森」として利用できるようになりました。

その後、自然を生かした緑地創りを目指して賛同者を募り、当会「北野川ふれあいの森保全会」が誕生しました。

活動メンバーは、すすめる会のメンバーや賛同者をはじめ、地域の諸団体の代表やボランティアが役員・委員に加わり活躍中です。

残された自然を守り、多くの人々の憩いの場として多目的に利活用されることを願って、木々の整美、下草刈り、植栽、周辺の美化清掃等々の活動を毎月第一日曜日(雨天翌週)9時30分より行っています。また、毎週日曜日(雨天中止)9時00分ラジオ体操の定期利用もしています。活動しているメンバーの都合や天候、森地の状況をも考慮しつつ常時活動しています。



活動で大変なことは、訪れる家族、園児、シニアが安全・安心して憩う場・緑地を目指していますが、隣接する住宅跡地の大部分は立入り禁止で雑草に覆われた状態であることです。この県土の跡地有効活用について、今後も地域住民と共に県・市の行政に理解を求めていきたい、と考えています。

活動でよいことは、保全会の仲間作り、集う人々との交わす言葉、溢れる緑や季節の花々等の全てが癒しの森となっていることです。(鈴木 幹男)

久地円筒分水サポートクラブ(2010年設立)



活動場所 国登録有形文化財「久地円筒分水」(高津区久地1-34)

交通案内 JR南武線「武蔵溝ノ口駅」、東急田園都市線「溝の口駅」下車 徒歩15分

久地円筒分水サポートクラブは、2020年3月27日に10周年を迎えました。



その原点は、2007年3月に川崎市と市民による協働計画により、円筒分水と周辺環境整美が図られ、以後市民活動による円筒分水・周辺環境の維持・管理の実行者として、2010年3月に「久地円筒分水サポートクラブ」の発足になりました。市民の意見を具現化して整美された環境の維持管理に参加するボランティア会員は、12名から32名になり、国登録の有形文化財(川崎市第一号)の円筒分水内の清掃・広場の芝刈り・お花の整美・雑草駆除・植栽管理等の活動をしています。また、毎年定期的な大学生のボランティア受け入れ・区内の小学校での円筒分水講座・川崎市や関東一円の散策団体へのガイド・市内企業のボランティア活動への協力・市民美化体験教室にも力を発揮しています。

会員の喜びは、憩いに来られた老若男女幼児から、「綺麗になったネ!」と声をかけられることです。(吉田 威一郎)

Spring

いつも見慣れている公園の花壇、そんな花壇の花を紹介します。



ワンポイント

苗の選び方

花壇やプランターにお花を植えるなら、よい苗を植えたいものです。お店で購入するときや、自身で種から育てたポット苗の中から良い苗を選ぶポイントをご紹介します。

- 上から見て株幅があるもの。
- 横から見て徒長していないもの。
- 終り花のついていないもの。
- 葉っぱが黄色くなっていないもの。
- 害虫がついていないこと。
- 病気が出ていないもの。

No.17 **コキア** * 一年草

※開花期 8月
※花言葉 夫婦円満



春に種を蒔きます。
市場に苗が出回るのは5月頃からです。伸びてきたら刈り込むと密になりきれいな丸型に出来ます。

花はできますが目立ちません。どちらかという形や紅葉を楽しむような植物だと思います。実はとんぶりと呼ばれていて、山のキャビアとも呼ばれています。秋に刈り取って束ねると、ホウキとして使えます。別名ホウキ草と呼ばれる理由ですね。

こぼれ種で翌年も出ますので、植える時は考慮しましょう。



コキアのホウキづくり

No.18 **ケイトウ** * 一年草

※開花期 7月～11月
※花言葉 おしゃれ



夏を代表する花の1つですね。
花色は赤・ピンク・黄・オレンジ・紫などがあります。

市場に出回るものは、一本立・多粒蒔きがあり、花の大きさも形も様々です。

暑さにも強く、初心者でも育てやすいと思います。日当たりの良い場所で、水はけの良い場所を好みます。色があせないことから、ドライフラワーにも適しています。

花の時期が長いので、追肥は忘れないようにしましょう。



せんじゅえん (株) 泉樹園、手塚賀久

公共の花壇を対象に誰もが知っているポピュラーな花を再認識していただくコーナーです。
このコーナーのご意見、ご要望をお寄せください。ぜひ参考にさせていただきます。

発行・編集

(公財)川崎市公園緑地協会 緑の推進支援課

〒211-0052 川崎市中区等々力 3-12
電話 044(711)6631 FAX 044(722)8410
<http://www.kawasaki-green.or.jp>